平成16年８月27日

各　位

本店所在地　山梨県韮崎市富士見ヶ丘２丁目１番11号
会　社　名　リバーエレテック株式会社
代　表　者　代表取締役社長 若尾　富士男
(登録銘柄　コード番号：６６６６)
問合せ先　常務取締役総務本部長 浅川　信
電話番号　0551-22-1211(代表)

平成17年３月期の業績見通しについて

平成17年３月期（平成16年４月１日～平成17年３月31日）における当社の業績見通しは、次のとおりであります。

【連結通期】　（単位：百万円・%）

決算期 / 項目	平成17年３月期（計画）			平成16年３月期（実績）	
		構成比	前年比		構成比
売上高	7,541	100.0	105.6	7,140	100.0
経常利益	711	9.4	121.3	586	8.2
当期純利益	492	6.5	160.7	306	4.3
１株当たり当期純利益	68円48銭			46円72銭	

【単体通期】　(単位：百万円・%)

決算期 / 項目	平成17年３月期（計画）			平成16年３月期（実績）	
		構成比	前年比		構成比
売上高	6,785	100.0	107.4	6,316	100.0
経常利益	477	7.0	133.2	358	5.7
当期純利益	306	4.5	165.4	185	2.9
１株当たり当期純利益	42円68銭			27円12銭	
１株当たり配当金	15.00円			15.00円	

（注）１．平成16年3月期の１株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出し、平成17年3月期の１株当たり当期純利益は公募株式数を含めた予定期末発行済株式数7,192,652株により算出しております。なお、予定期末発行済株式数には、オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資分（最大300,000株）は含まれておりません。

２．通期の業績予想につきましては、平成16年７月23日発表時点と変更ありません。

【平成17年３月期業績見通しの前提条件】

【売上高】

製品別・ユーザー別の積み上げにより算出しております。デジタル家電やモバイル製品の好調を受けて、平成16年３月期の下期から主力製品である水晶振動子に需要回復の傾向が見られ、引き続き価格競争の激化は予想されるものの、その影響を上回る販売数量の増加を見込んでおります。また、水晶製品中心の販売戦略を採ることにより、インダクタや抵抗器の販売は自然減少を見込んでおります。

【売上原価】

（材料費）

仕入単価を基本とし、新製品は量産効果による単価下げの効果を見込み、算出しております。

（外注費）

外注加工単価に売上見込数量を乗じて算出しております。

（労務費）

生産数量に見合う人員計画を作成し､月々の増減が現実的なものとなるような調整を加え、人員数に１人当たり人件費を乗じて算出しております。

（経費）

減価償却費は、資産台帳をベースとした積み上げ方式、新製品及び増産設備は設備投資計画を基本とし、その他経費は、前期実績をベースとし、変動要素を加味して算出しております。

【販売費及び一般管理費】

前期実績をベースに、採用計画などの変動要素を加味して策定しております。

以　上